

新日本フィルハーモニー交響楽団

愛と哀しみの作曲家

チャイコフスキーと モーツァルト

Tchaikovsky & Mozart

プログラム

W.A.モーツァルト／歌劇《フィガロの結婚》序曲

W.A.モーツァルト／ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲
変ホ長調 K. 364

P.I.チャイコフスキー／交響曲第6番 ロ短調 op. 74「悲愴」

※曲目は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

大人のための音楽講座 〜クラシック〜

コンサートをより楽しむための講座を開催します。
マエストロに直接質問ができる貴重な機会です。

講師：和田一樹

2026年1月13日、1月27日、2月3日、2月10日

(いずれも火曜日) 各回19:00～(60分予定)

会場：中野区役所1階 ミーティングルームA.B

参加費：5,000円(全4回分・税込み)

発売日：2025年10月26日(日)10:00～

※お取扱いはなかのZEROチケットセンターのみ。



音楽講座の
詳細はこちら

2026

2.6 金 19:00開演
(18:15開場)
なかのZERO
大ホール

料 金(全席指定)

1階席 3,600円(ホールメイト会員 3,100円)

2階席 2,600円(ホールメイト会員 2,100円/U25 1,000円)

※未就学児入場不可 ※U25はなかのZEROチケットセンターのみ受付。公演当日に身分証明書をご提示いただく場合がございます。

発 売 日

◆一般発売◆ 2025年10月27日(月)10:00～

◆ホールメイト会員優先◆ 2025年10月26日(日)10:00～

◆中野区民優先◆ 2025年10月26日(日)13:00～

※優先日はなかのZEROチケットセンターでの予約受付のみ。(ホールメイト会員は電話・オンライン予約。中野区民は電話予約のみ。)

チケット取扱い

なかのZEROチケットセンター 03-3382-9990 (10:00～19:00)

オンライン <https://www.nicesacademia.jp/>

イープラス(一般発売日以降) <https://eplus.jp/>

チケットぴあ(一般発売日以降) <https://t.pia.jp/>

※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更等はできません。あらかじめご了承ください。

※車椅子のお客様はなかのZEROチケットセンターへお問い合わせください。

チケットの購入はこちら →



主催：なかのZERO指定管理者／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

企画協力：東京オーケストラ事業協同組合

問合せ：なかのZERO事業課 (03-5340-5043)

ヴァイオリン
平井美羽

ヴィオラ
有富萌々子

指揮
和田一樹

管弦楽
新日本フィルハーモニー
交響楽団



© K.Miura



フレッシュ名曲コンサート



新日本フィルハーモニー交響楽団 愛と哀しみの作曲家 チャイコフスキーとモーツァルト

PROFILE

和田一樹(指揮) WADA Kazuki, *Conductor*



東京都中野区出身。2011年ブラジルロンドリーナ音楽祭にて優秀賞受賞。2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝。2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビュー。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、楽団の総監督より「最年少最優秀客演指揮者」の称号を受けて以降、毎シーズンの客演を続けている。ドラマ「のだめカンタービレ」、映画「マエストロ!」「くちびるに歌を」などにおいて指揮指導を担当。これまでに、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京、東京佼成ウインドオーケストラ、群馬交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ、広島交響楽団、九州交響楽団、ロンドリーナフェスティバルオーケストラ、ジョルジュ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団などと共演、国内外で指揮活動を展開している。

平井美羽(ヴァイオリン) HIRAI Miu, *Violin*



埼玉県出身。東京藝術大学卒業時に同声会賞受賞。第22回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第15回ミュージック・アカデミーinみやぎにて優秀賞を受賞。第38回かながわ音楽コンクール第1位併せてコンチェルト賞。第13回秋吉台音楽コンクール室内楽(弦楽四重奏)部門第3位併せて審査員特別賞。第13回リプスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール(ポーランド)、第75回ブラハの春国際音楽コンクール(チェコ)においてセミファイナリスト。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団等と共演。ウェールズ・アカデミー第3期生。タウ・スカラシップ第5、6期生。現在、渡辺玲子、堀正文、植村太郎の各氏に師事。東京藝術大学を経て、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程在学中。

有富萌々子(ヴィオラ) ARITOMI Momoko, *Viola*



東京都立総合芸術高等学校音楽科ヴァイオリン専攻卒業後ヴィオラに転向し、東京藝術大学を経てウィーン国立音楽大学学部・修士課程をともに満場一致の首席で修了。日本演奏家コンクール、ウィーン・ディヒラーコンクール、アントン・ルービンシュタイン国際コンクール、第18回東京音楽コンクール弦楽部門第3位、ブラームス国際コンクールなど国内外の主要コンクールで多数入賞・優勝。2019/2020年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生、2022年度オーストリアHFPヤングアーティスト賞受賞。NHK-FM「リサイタル・パッション」、ヤングブラハ国際音楽祭ほかに出演し、CHANEL Pygmalion Days 2023参加アーティストとしても注目を集める。これまでに玉井菜採、窪田茂夫、大野かおる、Wolfgang Klos、Ulrich Schönmayer、Thomas Selditz、Tobias Leaの各氏に師事。2022~2024年ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団アカデミー生として研鑽を積むとともに、ウィーン国立音楽大学で教授アシスタント・講師を務めた。国内外でゲスト首席奏者として活躍するほか、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、スロヴァキア国立放送交響楽団と共演し、ソリスト・室内楽奏者・指導者として高い評価を得る、今最も期待される若手実力派ヴィオラ奏者である。

新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

New Japan Philharmonic, *Orchestra*

1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(75~79年)、第2代音楽監督・井上道義(83~88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003~13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(16~21年)。ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(10~16年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(13~15年)、久石譲が新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)音楽監督(2004年~2025年3月)、Music Partner(20~25年3月)を務めた。受賞歴に三菱信託音楽賞奨励賞、三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ベンクラブ音楽賞等。2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。

公式ウェブサイト: www.njp.or.jp

公式X: @newjapanphil

公式Facebook: /newjapanphil

公式Instagram: /newjapanphil



なかのZEROへのアクセス

〒164-0001 東京都中野区中野2-9-7

JR・東京メトロ東西線 中野駅南口より徒歩8分



※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。